	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
1	5月28日 中央公民館	質問	5つの重点施策というのをあげているが、市民に対してむつ市としては1番目に「元気」、2番目に「暮らし」だということで、言葉一つ一つでも市民がどこか出かけて聞かれたときに、堂々と「むつ市ではお金はないけれど、こういう取り組みをしている」と言えるような働きかけはあるのか。	むつ市の成長戦略に掲げる5つの重点施策というのはいわゆる行政側のスローガンであり、それぞれの施策に基づき予算を貼り付けて十分に審議し、行政と議会が両輪となって進めております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
2	5月28日 中央公民館	質問	消防団で活動されている方はどれくらいいて、どんな 活動をしているのか市民に知らせる機会があればと 思います。	平成26年12月1日現在219名が不足していて、1,000名ほどの方が活動しています。5月に観閲式が行われ、放水やホースの点検等をして、火事の際には活躍しています。大畑地区では今年に入って3件の火災がありましたが、その際も大変活躍しておりました。	27.8.26 総務教育 常任委員会
3	5月28日 中央公民館	質問	のような意見が出されていたのか。	主義主張は別として、ふるさと納税を積極的に活用していくこと、中間貯蔵施設が未稼働のため受けられない交付金を受けられるような体制に整えていくことや、むつ市独自に核燃料税を創設するといったことも1つの方法と考えるなど、積極的に議論しております。	27.9.8 広報広聴 委員会
4	5月28日 中央公民館	質問	財政難ということを理由に、市職員の給与や各種団体の補助金が減額となっているが議員報酬はそのままになっている。減額しない理由はあるのか。	議員報酬については、これまでもいろいろと議論がありましたが、その前提にはむ つ市特別職報酬等審議会で協議されるものと思っており、意見につきましては率 直に受け止めたいと思います。 できることなら、報酬のカットや職員給料のカット、補助金のカットをしなくてもいい ような財源をつくっていけるよう、我々も努力していきたいと考えております。	27.9.8 広報広聴 委員会
5	5月28日 中央公民館	意見	議員の活動が見えない。選挙で公約を上げて当選していると思うが、その公約実現のためにどのような活動をしているのか市民が見えるようにしてほしい。	このような意見交換会は今回が2回目となりますが、市民の皆さんがご苦労している話を私たち自身がしっかり聞いて、他の議員と意見を交換しながら議会活動に反映していきたいと考えております。皆さんの意見はしっかりと受け止めさせていただきます。	27.9.8 広報広聴 委員会
6	5月28日 中央公民館	質問	か。また、大湊上町の市道整備を要望しているが全く進まない。	国道338号大湊 II 期バイパスは平成20年度から県が事業に着手し、平成26年度末の進捗率は、事業費ベースで約30パーセント、用地取得率は、1工区で8パーセント、2工区で32パーセントとなっており、今年度は、事業費1億3,000万円で主に用地取得の促進を図るとのことでありますが、市としては今後も県に対し一日も早い全線開通を要望していくと聞いております。また、市道浜通線は、狭隘で老朽化による路面等の損傷も著しいため、融雪溝の整備に併せて舗装等も整備することにより、市民生活の向上及び雪道での安全・安心な道路環境を構築できるものと考えているとのことですが、市の財政事情もあり事業開始年度等は示せないとのことであります。	27.9.11 産業建設 常任委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
7	5月28日 中央公民館	質問	融雪溝が大湊浜町で途切れている。平成13年には 設置するという話だったようだがどうなっているのか。	市道浜通線の整備は、宇田町までの2,561メートルが残されております。当時の工事は、全面通行止の規制をお願いして、整備を進めましたが、迂回路が確保できなかったことから、住民生活に支障が生じたため工事を休止したとのことです。 平成13年度から青森県が実施したエコ・コースト事業が平成25年度に完了したことから、同事業による遊歩道を新たに整備すれば、迂回路として活用することが可能となり、事業の再開に目途がたったところでありますが、事業開始年度、完成時については市の財政状況もあり、お示しすることはできないとのことであります。	27.9.11 産業建設 常任委員会
8	5月28日 中央公民館	意見	議会でLED街灯の設置の話があったが、どんどん進めてほしい。	順次進めていますのでお待ち願いたいと思います。	27.8.10 産業建設 常任委員会
9	5月28日 中央公民館	要望	アックス・グリーンに、1メートルくらいの角材を持って 行ったら断られた。個人で持って行く場合は、もっとお おざっぱな分別にできないものか。	アックス・グリーンへ持ち込む角材については、施設内の裁断機の規格及び裁断機への投入作業の効率性から長さを1メートル以内と規定しており、持ち込む量の多少にかかわらず、市環境政策課で発行する「アックス・グリーン搬入確認証」が必要になるとのことです。 自己搬入する場合の基準・方法等についてはごみ収集カレンダー、市のホームページ、広報むつ等でお知らせしておりますが、市民のみなさんがより理解しやすくなるように周知方法等を検討することを求めていきたいと思っております。	27.9.10 民生福祉 常任委員会
10	5月28日 中央公民館	要望	議員の市民への対応は親身にやってほしい。議員風 を吹かせて、市民を怒鳴った人がいる。	大変ご迷惑をおかけしました。	27.9.8 広報広聴 委員会
11	5月28日 中央公民館	要望	今年度、大湊高校川内校舎で40名の募集に対し55 名が受験し41名が入学した。今現在、普通科だけだ が生徒を増やすために、地域づくり科とかを設置し、 更なる教育体制を作っていってはどうか。	議会全体で考えていくことだと思うので、今後検討していきたいと思っております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
12	5月28日 中央公民館	意見	希望のまちづくり補助金の審査委員を、地元から選 ぶのはやめたほうがいい。県の方は、大学の先生等 でやっている。	希望のまちづくり補助金の審査は、公募により選任し市長から委嘱された「むつ市市民協働まちづくり会議」の委員17名のうちから「希望のまちづくり補助金審査部会」を構成し審査していますが、最終的な交付決定は市が行っております。市では市民が審査に携わることで、市政に対する関心の高まり、制度の透明性の向上、市民ニーズの的確な反映等が期待されると考えているとのことで、今後の状況を見極めていきたいと思っております。	27.9.10 総務教育 常任委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
13	5月28日 中央公民館	質問	この報告会はどのような経緯で開催されたのか。	全国的にもこのような動きがあり、平成25年6月に制定した議会基本条例に、市 民の意見を議会活動に反映できるよう年1回以上議会報告会及び意見交換会を 開催すると明記し、今回は昨年7月の開催以来2回目の開催となっております。	27.9.8 広報広聴 委員会
14	5月28日 中央公民館	質問	報告会の集客について、支持者でもいいので参加人 数を増やす努力をしているのか。	個人的に声をかけた議員もいたかと思いますが、今回はまだ2回目の開催という こともあり個々に依頼する形はとりませんでした。今回の結果を受け、広報のあり 方も含め、参加者を増やす方法についてさらに検討してまいります。	27.9.8 広報広聴 委員会
15	5月28日 中央公民館	意見		代表質問ではなく、個人での質問の権利を認めています。個々の質問の趣旨等 が違いますので、議員の権利として許可しております。	27.8.21 議会運営 委員会
16	5月28日 中央公民館	意見		議案熟考、委員会での審査、所管事務調査など、慎重に審議を進めるため必要な会期と考えております。	27.8.21 議会運営 委員会
17	6月1日 大畑公民館	質問		これまでトータルで人件費を出したことはありませんが、担当課へ伝えたところ検討してみたいとのことでありました。	27.9.10 総務教育 常任委員会
18	6月1日 大畑公民館	意見	補助金を出した方が良いのでは。	一戸単位で借り上げた場合はバリアフリー化や耐震性などの公営住宅整備基準に適合しなければなりません。また、住宅が点在することにより管理が複雑になるなど、直接建て替えによる事業費と比較しても、長期的には市の負担が増加することから、予算削減にはつながらないとのことでありました。	27.9.11 産業建設 常任委員会
19	6月1日 大畑公民館	意見	使えないので、次の年金支給日までの「つなぎ」的な	市が創設するというのは難しいと思います。社会福祉協議会で無利子で生活等のつなぎ資金を融資する「助け合い資金貸付事業」を行っておりますので相談していただきたいと思います。	27.9.10 民生福祉 常任委員会
20	6月1日 大畑公民館	意見	はないか。	今回はまだ2回目の開催ということもあり、前回同様、市の広報紙への掲載やFM アジュールでの放送、ポスターやチラシの配布等の広報手段での対応としました。 今回の結果を受け、広報のあり方も含め、参加者を増やす方法についてさらに検 討してまいります。	27.9.8 広報広聴 委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
21	6月1日 大畑公民館	意見	全国的に抑えている箱物が、むつ市は多いのではないかと思う。	担当課に確認したところ、公共施設の多寡は、市町村合併の有無、重点的に推進すべき政策及び財政状況等の違いから、一概に他の地方公共団体と比較することはできないとのことですが、合併以降、旧市町村ごとに整備してきた類似の公共施設が存在していることは事実であるとのことでありました。市では現在、平成28年度の完成を目指し「公共施設等総合管理計画」の策定作業中であり、議会としても施設の必要性や地域の特性等を考慮し、議論していきたいと思っております。	27.9.10 総務教育 常任委員会
22	6月1日 大畑公民館	意見	空き家はすぐ解体するのではなく、手を加えて関東圏 の住民の避暑地にしてはどうか。	個人の所有物ですので、行政としてもなかなか突っ込めないところがあります。国 の動向を見極めながら、議会としても検討していきたいと思っております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
23	6月1日 大畑公民館	意見		議会改革の一環として、通年議会ということも検討しています。今の意見も参考に、市民に見えるような議会運営をしていきたいと考えております。	27.8.21 議会運営 委員会
24	6月1日 大畑公民館	意見	市役所の空きスペースに、文化財の展示スペースを 作るということでしたが、予算がなく白紙になったこと が大変残念だ。	財政の問題で見送られましたが、教育委員会としては既存施設の活用や新たな施設への併設などの再検討を進めていきたいとのことでありました。議会としても、今後の財政状況を見極めながら対応していきたいと思っております。 なお、旧市役所跡地にあります「文化財収蔵庫」で文化財の見学が可能となっております。見学には予約が必要となりますので、教育委員会生涯学習課までお問い合わせ願います。	27.9.10 総務教育 常任委員会
25	6月1日 大畑公民館	意見	報告会は、各町内会や各団体に案内を出す。テーマを絞って意見交換会をやる。そのテーマを前もって掲載したほうが良いのではないか。	議会報告会及び意見交換会は、地区別の報告会のほか、教育、文化、福祉、産業等の分野別の意見交換会の開催についても検討し開催要領に明記しております。 今回はまだ2回目の開催ということで、前回同様、地区別の開催としましたが、今後、回を重ねる中でテーマを決めた分野別の意見交換会の開催も検討していきたいと思っております。	27.9.8 広報広聴 委員会
26	6月1日 大畑公民館	要望	ほしい。また、網掛け部分は見づらいので、見やすいものに変えてほしい。	表紙のロゴは、むつ市の地図とローマ字の「MUTSU」をモチーフに、シンプルかつ親しみやすく、目に付きやすい特徴的なデザインとして採用したものであり、当分の間、変えることは考えていないとのことでしたが、要望が多いようであれば、議会としても提案していきたいと思っております。 網掛け部分については、今後も見やすく読みやすい広報誌となるよう検討していきたいとのことでありましたので、議会としても市民の皆様のご意見を聞きながら提案していきたいと思っております。	27.9.10 総務教育 常任委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
27	6月1日 大畑公民館	質問	プレミアム付き商品券で、旧むつ市が2,000円、旧町村が3,000円なのはなぜか。	旧町村のほうが疲弊しているという判断からと聞いております。	27.8.10 産業建設 常任委員会
28	6月1日 大畑公民館	質問	1人欠員の25人で議会運営に支障はあるか。	会場では各議員がそれぞれ回答したようですが、定数については、それぞれ意見があることは理解できると思います。意見交換会の場での意見等を承って、今後の議会改革に反映させていこうと思いますのでご理解願います。	27.8.21 議会運営 委員会
29	6月1日 大畑公民館	意見	18歳の選挙権について、学校では政治教育を行っていないので、選挙権だけ与えるということに疑問がある。	国会で議論し決めたことであり、今後の状況を見極めていきたいと思っております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
30	6月1日 大畑公民館	意見	報告会にどうやったら人が集まってくれるのか。政治 に関心を持たせるのは議員で、それを注視していくの が私たち。是非続けていってほしい。	ありがとうございました。いろいろ反省点を踏まえ、広報のあり方や参加者を増や す方法等、議会活動に興味を持っていただけるよう議会でも協議してまいります。	27.9.8 広報広聴 委員会
31	6月1日 大畑公民館	意見	資源ごみの集団回収はむつ地区ではやっているが、 ほかの地区はやっていない。もっと広報して実施団 体を募集すべき。	資源ごみの集団回収については、ごみ収集カレンダー、市のホームページ等で広報し、随時、受付はしております。町内会等の回収希望団体と回収業者の条件が合えば実施することができますが、回収量の減少、回収場所の除雪、管理者の確保など課題が多く、むつ地区の回収団体も減少傾向にあるとのことであります。	27.9.10 民生福祉 常任委員会
32	6月1日 大畑公民館	意見	介護保険について、6段階から9段階に変わって各自の負担がどれくらい増えるのかという問題で、4月からの消費税増税分が社会保障費に回されることになっていたはずだが、一体どこに行ったのか。	今回の改正のうち、徴収階層を6段階から9段階に細分化することにより、その所得に応じた額を徴収することができるようにし、低所得者に対しては別途軽減対策を行い、市民のみなさんの負担にならないようにしているとのことであります。消費税増税と社会保障費の件については、国の施策ということもあり、市議会としてはコメントできる状況ではありませんが、厚生労働省では、年金制度、子育て支援、医療・介護の充実など多岐にわたる社会保障関連のうち、介護の分野では、認知症施策・生活支援の充実と医療・介護サービスの提供体制の改革があげられております。	27.9.10 民生福祉 常任委員会
33	5月28日 来さまい館	質問	ふるさと納税寄附金のむつ市出身以外の方の人数と 金額を教えて欲しい。	寄附をしてくださった方の希望もあり、公表していない部分もありますが、平成26年度で1,341件の寄附があり、そのうち1,292件が市外からの寄附でした。 金額は平成26年度で23,835,000円でした。	27.8.26 総務教育 常任委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
34	5月28日 来さまい館	意見	展望台(海望館)の高さが低いのではないか、双眼鏡もないし、自衛隊の管理かもしれないが、自衛隊の艦艇周辺の樹木が大き過ぎて景色が見えない。駐車場が工事中だが、まだ未完成なのか。	要望は伝えていきたいと思います。駐車場などの外構工事については、今年度行なうこととなります。	27.8.10 産業建設 常任委員会
35	5月28日 来さまい館	意見	去年までかなりの専決処分をしていたが、報告で専 決処分が多いのは理解できない	専決処分は、事故や除雪費の増額など緊急を要する事案への対応が主であります。ただ、余りにも多い場合は申し入れをしております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
36	5月28日 来さまい館	質問	予算の歳入で市税の58億円は昨年に比較するとどうなっているのか。	約1億500万円増えています。内訳としては、個人市民税が約5,300万円、固定資産税が約1億3,000万円、軽自動車税が約1,000万円増え、法人市民税が約2,900万円、たばこ税が約5,000万円、都市計画税が約800万円減っています。固定資産税が増えた要因については、企業の設備投資等により、償却資産が大きく伸びたためです。	27.8.26 総務教育 常任委員会
37	5月28日 来さまい館	質問	下水道事業に15億円計上している。莫大な経費をかけて工事しているが、そこにつなぐ市民が少なく、使われておらず無駄だ。早くつながせる方法はないのか。	3年以内の接続をお願いしているが、守らなければ罰則があるというわけではありません。3年以内に接続するとお金を借りることが可能ですが、それを過ぎるとなくなるというくらいです。	27.8.10 産業建設 常任委員会
38	5月28日 来さまい館	要望	新体育館を早く建設して欲しい。綱引き競技はロープだけで33mあり、旧体育館では斜めに引かなければならなかったので、もっと大きな体育館を希望する。	新体育館の建設については、最重要課題として、これまでも一般質問や委員会で取り上げてきました。現在、新体育館の建設に係る基本構想及び基本計画を策定中であり、それが公表された際には詳細部分について議論していくことになると考えております。	27.9.10 民生福祉 常任委員会
39	5月28日 来さまい館	意見	柳町では第一田名部小学校が避難所として指定されているが、高台にあるため高齢者や障害のある方、その家族は実際には徒歩での避難が難しい。避難所の選定について考慮すべきではないか。	安全を第一に、それぞれ地区ごとに選定していますが、地区の方々のご協力も必要と考えております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
40	5月28日 来さまい館	質問	議会の予算はどれくらいか、また、年間の議員報酬の額と報酬以外の主な経費は何か。	議会費の年間予算額は約2億8,000万円で、報酬等は一人当たり年間約520万円となっています。その他の経費としては、事務局職員の給料や旅費等があり、旅費のうち行政視察の旅費は1人当たり18万円となっております。	27.9.8 広報広聴 委員会
41	5月28日 来さまい館	質問	視察後の行政に対する議会からの提案は前年度で 何件あるのか。	議会から条例制定等の政策提案をしたことは今までありませんが、視察をしてきて、「こういう事例がある」「こういう取り組みが必要ではないか」など、一般質問で取り上げたり、各常任委員会での協議等で取り上げております。	27.9.8 広報広聴 委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
42	5月28日 来さまい館	意見	(税祭に行ってきたら情報を議員のものだけにするのではなく、職員と共有しなければならないと思う。議会は議会、行政は行政という考え方になっていて職員との対話が欠けているのではないか。議員同士の対 新るいけ職員との対話が必要だと思う	行政視察の報告書はホームページでも公表し、行政側にも提出しております。また、視察をして直接見てきた人と、話を聞いただけの人が一緒になっていくというのは難しく、議員が職員のところに入りすぎるとチェック機能が働かなくなる可能性もあります。 議会としては一般質問での議論や各常任委員会で協議することなどにより視察の情報を共有し活用していきたいと考えております。	27.9.8 広報広聴 委員会
43	5月28日 来さまい館	意見	今日の報告会のことを5月26日の広報誌で知った。 もう少し早く何かで知らせることができなかったか。	昨年は1枚の折込チラシでお知らせしましたが、今回は4月24日発行の広報むつの議会だよりの中に、小さなスペースでありましたが開催日のみを掲載し、翌5月25日発行号には1ページの記事として出させていただきました。 昨年は月に2回の発行のため早めにチラシを入れることができましたが、今年は月に1回となったため直前の周知となり広報の効果が得られませんでした。今後は早めの広報を心がけるなど、広報のあり方も含め、参加者を増やす方法を検討してまいります。	27.9.8 広報広聴 委員会
44	5月28日 来さまい館	質問		現在、県が核燃料税を課税しており、以前、むつ市でも財政立て直しを目的に使 用済み燃料に課税をしたいという話が出ましたが、まだ条例化はされておりませ ん。	27.8.26 総務教育 常任委員会
45	5月28日 来さまい館	意見	して幅広く集める工夫をしたほうが良いのではないか。また、昨年の意見・要望に対して回答が出ているが、市民にフィードバックされているのはあるのか。	今回はまだ2回目の開催ということもあり、町内会等に依頼する形はとりませんでした。今回の結果を受け、広報のあり方も含め、参加者を増やす方法を検討してまいります。 また、市民の皆様からいただきました意見・要望に対しては、聞くだけの一方通行ではなく、一般質問で取り上げ議論したり各常任委員会で協議することなどにより、少しでも市民の皆様にフィードバックしていけるものと考えております。	27.9.8 広報広聴 委員会
46	5月28日 来さまい館	意見	回の意見・要望及び回答の代表的なものを、議会だよりなどでお知らせし、それと合わせて今回の報告会	前回の意見・要望に対する回答は、ホームページで公表した以外は今回の報告 会の会場で配布するだけとなっておりました。広報紙への掲載もスペースや予算 的な問題もあり難しいと考えており、今後は必要な人には各庁舎で配布するなど、 ホームページ以外の掲載方法等についても検討してまいります。	27.9.8 広報広聴 委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
47	5月28日 来さまい館	意見	前回の回答が出ているが、それが今後どうなっていくのかがわからない。例えば、市長と議員が一緒に町内会やいろいろな場面で市民の意見や要望を収集してはどうか。	ともに住民を代表する市長と議会が相互の抑制と均衡により、緊張関係を保ちながら対等の機関として地方自治体を運営していくことが二元代表制のあり方であり、このような報告会はそれぞれの立場で、それぞれのやり方で開催すべきと考えております。 市民の皆様からいただきました意見・要望に対しては、聞くだけの一方通行ではなく一般質問で取り上げ議論したり、各常任委員会で協議することなどにより少しでも市民の皆様にフィードバックしていけるものと考えております。	27.9.8 広報広聴 委員会
48	5月28日 来さまい館	要望	今回、奥内小学校が報告会の会場になっておらず、 代わりに安渡館が会場になっている。確かに3人しか 集まらなかったが、なぜ、南通りで開催しないのか。 奥内(南通り地区)での開催をお願いします。	報告会の開催にあたり、旧むつ市内の会場は3か所を固定、旧町村部の会場も3か所を固定し、もう1か所は旧むつ市内は北通り・南通り・西通り、旧町村部は川内・大畑・脇野沢と順番で回して、全部で8か所で開催することとしております。前回は、旧むつ市内の3か所の固定以外の会場として南通り地区の奥内小学校を開催場所としましたが、今回は西通り地区の安渡館での開催としたものでありますのでご理解願います。	27.9.8 広報広聴 委員会
49	5月28日 来さまい館	意見	テーマは議会が決めて、市民10人位に議員1、2人でグループごとの対話集会にすれば良い。議会報告の資料は(広報誌として)配布されているのだから、説明に時間をかける必要はない、どうしても理解できな	議会報告会及び意見交換会は、地区別の報告会のほか、教育、文化、福祉、産業等の分野別の意見交換会の開催についても検討し開催要領に明記しております。 今回はまだ2回目の開催のため地区別の開催としておりますが、今後、回を重ねる中でテーマを決めた分野別の意見交換会の開催やグループごとの対話形式での開催も検討していきたいと思っております。	27.9.8 広報広聴 委員会
50	5月28日 来さまい館	質問	地方創生と言われているが、議員も地域に合った人 口減少対策とか雇用対策とか考えているのか	地方版総合戦略については、議会と執行部が車の両輪となって推進することが重要で、議会においても地方版総合戦略の策定段階や効果検証の段階において十分な審議が行われることが重要とされております。 8月10日にむつ市人ロビジョン及びむつ市まち・ひと・しごと創生総合戦略の素案に係る議員説明会が行われ、議会としての意見も伝えております。	27.9.8 広報広聴 委員会
51	5月28日 来さまい館	意見	の道路に回っているとのことだが、どうなっているの	土地の買収に係る地権者との交渉について、むつ市の議員も協力を求められています。なお、むつ市は国土強靱化地域計画策定モデル調査団体に選定されており、国・県と連携して、この下北縦貫道路の早期完成を目指すことに特化した計画を策定することにしています。陳情については、むつ市議会も行っております。	27.8.26 総務教育 常任委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
52	5月28日 来さまい館	要望	中野沢小学校は統廃合により校舎は解体され、体育館は避難場所となっており、その中に学校の歴史的資料が置かれている。説明会の際には、記念館のようなものを建ててくれるという話もあった。金谷沢は駅の近くに保管庫があり、大室平では学習施設が建られているが、中野沢にはないので町内会にも交渉してはどうかと話しているが進展していない。	教育委員会に確認したところ、まだ町内会の意見がまとまらず要望に至っていないとのことから、しっかりと意見をまとめ要望していただきたいと思っております。	27.9.10 総務教育 常任委員会
53	6月1日 川内庁舎	質問	係る予算6,200万円はどのようなことに使うのか。風間浦村では住民説明会をすでに開催しているようだが、燧岳はむつ市と風間浦村の調査、開発というものがすみ分けできるのか。また、むつ市で住民説明会を開催した際は、誰でも聞きに行くことはできるの	弘前大学と連携し、地熱発電ができるか、また、地熱を利用してどのような事業ができるのかを調査する予算です。風間浦村の地熱発電設備は小規模のものだと聞いています。 むつ市では、地熱発電だけではなく地熱を利用したその他の事業、新しい産業など、もっと大規模なものを考えています。まだ住民説明会をするまでの材料がないので開催されていませんが、開催する際には住民誰もが聞きに行くことができるものと思われます。	27.8.26 総務教育 常任委員会
54	6月1日 川内庁舎	質問	(一般質問で)どういう方向性があるのか、行政に提案しているのか聞きたい。	ふるさと納税については、頑張っている自治体によっては9億円くらい集めている ので、市長にはもっとしっかりやってくれという話をしております。 また、第1次産業の振興のための後継者問題、若い人も第1次産業に従事できる ような労働環境にする対策の必要性など、一般質問を通して地域が活性化し歳入 の増につながるよう行政側と議論していきたいと考えております。	27.9.8 広報広聴 委員会
55	6月1日 川内庁舎	意見	6、7年前に農業関係で活用をしたいので、地域おこ し協力隊を川内地区に派遣してくださいと市長、経済 部長、農林水産課長にお願いしていたが全く返答が なく、閉鎖的だ。	議会に対して陳情書又は要望書を提出することができる制度があります。議員がこれに対して賛同をすれば議員提出議案として上程することができるので、利用していただきたいと思います。	27.8.26 産業建設 常任委員会
56	6月1日 川内庁舎	意見	洗浄に関する計画書を市に提案し、「議会にも」とお願いしていたが出していないようだ。市民からの意見	議会と行政は別組織であり、議会では要望や陳情を直接受ける体制ができております。また、市民のみなさんから意見・要望を頂戴しながら政策を作り、議員提出 議案として出すこともできます。多くの市民のみなさんの声を聞くことができる開かれた議会を目指し、今後も活動していきたいと思います。	27.9.10 民生福祉 常任委員会
57	6月1日 川内庁舎	要望		河口部は海の波により、海岸に砂や海藻等が寄せられ、水溜りができ流れにくい 状況であるため、一時的に河口の堆積物を機械で除去している状況であるとのこ とであります。	27.8.26 産業建設 常任委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
58	6月1日 川内庁舎	質問	川内榀木団地の跡地利用はどうなるのか。	平成24年度から建設に着手し、これまで3棟13戸を建設しております。今年度は、 既存コンクリートブロック住宅4棟15戸の解体を実施し、来年度以降に解体跡地に 3棟17戸の建設を予定しているとのことであります。	27.9.11 産業建設 常任委員会
59	6月1日 川内庁舎	意見	方向性についてホームページに掲載されいるが、今	人口減少に対する街のあり方として、コンパクトシティを目指すために立地適正化計画を策定することになりますが、まだ動き始めたばかりで具体的な方向性は決まっておりません。	27.8.10 産業建設 常任委員会
60	6月1日 川内庁舎	質問	クルーズ客船誘致による経済波及効果はどのくらいか。	聞き取り等の手段により推定消費額を積算した結果、担当課で把握している県及び市がイベント実施に要した経費は約1,358万円、1クルーズ当たり約452万円程度の消費で、1人当たりの消費額については約1万5,000円となっているとのことです。 宿泊に伴う滞在費は見込めないものの、乗船客を介して地域の観光や特産品等を全国に広めることができるなど、間接的な効果も期待できるものと思っております。	27.8.26 産業建設 常任委員会
61	6月1日 川内庁舎	質問	クルーズ客船の寄港後の観光コースが知りたい。	5月12日の「ぱしふいっくびーなす」は、フリーコース、恐山へのシャトルバスコース、水源地公園と安渡館コース、菜の花フェスティバルコースと聞いております。 クルーズ客船の誘致は、一度の寄港での経済的な効果だけではなく、むつ市の良さを知って貰い、リピーターとしてまた来て貰うなど、むつ市の良さをPRして欲しいというのが目的の一つであります。	27.8.10 産業建設 常任委員会
62	6月1日 川内庁舎	意見		今回の寄港を参考に、市長、担当課そして我々議員も良い方法について検討して いきたいと思っております。	27.8.10 産業建設 常任委員会
63	6月1日 川内庁舎	質問		一番問題なのは人口減少により若い人達がいなくなれば購買力がなくなり商店街は大変だと思います。商店街の活性化は全国的な問題であり、お互い意見交換をして協力してやっていきたいと思っております。	27.8.10 産業建設 常任委員会
64	6月1日 川内庁舎	意見		川内町にある、温泉と動物(サル)をうまく利用できないかと考えています。予算や 県等の許可などいろいろなハードルもありますが検討してみたいと思っておりま す。	27.8.26 総務教育 常任委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
65	6月1日 川内庁舎	意見	原発推進の話も出ているが、再生エネルギーに着目している。地熱ばかりでなく、ソーラー、風力、バイオマスなど再生エネルギーに関して極めていく必要があると思う。	市では、地熱開発の推進のほか、公共施設への太陽光発電システムの導入、LEDハイブリッド街路灯の設置、太陽光発電を活用した災害に強い分散・自立型エネルギーの導入を行っています。その他、水力やバイオマスなどがありますが、国のエネルギー政策の動向を見据えながら、よりよいエネルギー政策を推進できるよう市と議論していきたいと思っております。	27.9.10 総務教育 常任委員会
66	6月1日 川内庁舎	意見	海外との国際交流について、アメリカ、台湾と交流しているが、もっと工夫が必要なのではないか。子供達に世界を見る目、心を養うチャンスを作っていく時代ではないか。	子供達は海外を経験することで視野が広がるので良いことだと思っております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
67	5月28日 安渡館	質問	健康マイレージ事業のPRについては、広報むつ等で各世帯に配布されているのか。	事業決定後7月までに、広報むつに関連記事を3回、折込チラシを1回各世帯に配布した結果、マイレージカード取得者は100人を超えたとのことで、健康づくりの意識付けにはなったと思っております。 今後も、官民一体となりさまざまな場面でのPRに努めるとともに、ウォーキングアプリの活用による登録者数の増加、カード利用協賛店の増加等により、事業が活性化していくことを望んでおります。	27.9.10 民生福祉 常任委員会
68	5月28日 安渡館	意見	安渡館について、市と市民が多く話合い、年間を通して賑やかに人が多く集まる交流の場として盛り上げて活性化していきたい。議員も含めて大湊地区の住民と機会あるごとに対話しながらいいものをつくっていきたいと思っている。	安渡館の活性化について、議会としてもこのような意見交換会を通じて市民の皆さんのアイディア等を拾いあげ、市民の方が多く集まる交流の場となるよう盛り上げていきたいと考えております。	27.8.26 産業建設 常任委員会
69	5月28日 安渡館	質問	ジオパークをやることによって、むつ下北に利益はあるのか。	下北半島は日本全国を見てもなかなかない地形であり、認定されれば、それに見合った集客効果が得られると期待しております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
70	5月28日 安渡館	意見	恐山や仏ヶ浦はジオパークでなくても人は来るのではないか。ジオパークという名前を付けることによって集客できるという理由は何か。	薬研、恐山、仏ヶ浦などの観光地は国定公園で、それにジオパークをプラスすることにより時間はかかると思いますが、認定されることによって集客の増加はかなり望めると思います。前回の申請で認定されず、今後の課題はまだありますが、再挑戦に向け市長も積極的に取り組んでいる事業です。	27.8.26 総務教育 常任委員会
71	5月28日 安渡館	意見	冬になると道路工事が始まるが、予算を使い切らなければならないのか。例えば、除雪の予算が余ったら教育などに回すことはできないのか。	国、県、市の予算は翌年に繰り越すものもありますが基本的に単年度予算となっています。例えば、1億円の事業が8千万円でできた場合、残りの2千万円を翌年またはむつ市の別の事業に使うことは、基本的にできないことになっております。	27.8.26 総務教育 常任委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
72	5月28日 安渡館	意見	町内に議員がいないから道路整備が遅れているとい う意見があるが。	昔はよく聞いた話ですが、今は町内会を通じて要望し道路整備等は行われています。議員が直接県や市に話したからといって早く進むというものではないものと 思っております。	27.8.10 産業建設 常任委員会
73	5月28日 安渡館	要望	除雪と排雪の費用対策、融雪溝を造って排雪した場	融雪溝の整備については、多大な時間と多額の費用を要するものであり、また、 堆積場として利用できる空き地が少ないため、頻繁に排雪しなければならないこと が、除排雪費用の増大につながっているとのことです。堆積場の確保と併せ融雪 溝整備の両面から、除排雪費用の削減に向けて検討していきたいと聞いておりま す。	27.9.11 産業建設 常任委員会
74	5月28日 安渡館	質問	からの予算配分、完成年度などをお聞きしたい。	今年度は、用地買収や土地の調査などで1億円の予算がついています。国道338 号バイパスは大きく分けて大湊高校から補給所側が I 期工区、スキー場から大 湊側が II 期工区とされ、 I 期工区の用地買収は8パーセント、II 期工区は32パー セント、全体では26パーセントとなっています。完成年度は示すことができません が、現在県では II 期工区は共有地が多く難航するため、 I 期工区を先に進める 計画と聞いております。	27.8.10 産業建設 常任委員会
75	5月28日 安渡館	要望	国道338号バイパスについて、議員の皆さんも国や県 に対し強力な後押しをお願いしたい。	市としても県に対して重点要望事項として毎年上げております。	27.8.10 産業建設 常任委員会
76	5月28日 安渡館	要望	見交換できるような機会を作ってほしい。	病院側でも外来の呼出番号が確認できる「お呼出番号モニター制度」や、「患者さん満足度調査」を実施するなど改善の対策はしているようですが、医師不足などの問題もあり抜本的な解決はされておりません。 病院側にはこのような要望があったことを伝えたいと思います。	27.9.8 広報広聴 委員会
77	5月28日 安渡館	質問		定数については、それぞれ意見があることは理解できると思います。今日の意見 を承って、議会改革に反映させていこうと思いますのでご理解願います。	27.8.21 議会運営 委員会
78	6月1日 宿野部公民館	意見	ジオパークといっても実際聞いた人は何なのか分からないし、市民の盛り上がりも足りなく認知度も低い。	議会としても何かしらの取り組みをしていく予定としております。	27.8.26 総務教育 常任委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
79	6月1日 宿野部公民館	質問	合併して10年経過したが、合併特例債など予算的に はどういう影響があるのか。	合併特例債は、まちづくり計画の変更等で10年間延長されます。また、地方交付税が段階的に減少することにより、市民生活にも影響が出ると思っております。今年度は、地域への補助金等が5~10パーセント削除されております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
80	6月1日 宿野部公民館	意見	合併しても何もいいことがないという声が多い。合併 特例債などの予算も減っている。	合併した町村にいろんな部分で合併特例債が使われていることは間違いありません。市の政策で道路等に合併特例債が使われていますが、地域の人がそれで十分だと感じるほどではないと思っております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
81	6月1日 宿野部公民館	要望	むつ病院の待ち時間等について、改善できるような システムを取り入れてもらいたい。	病院側でも外来の呼出番号が確認できる「お呼出番号モニター制度」や、「患者さん満足度調査」を実施するなど改善の対策はしているようですが、医師不足などの問題もあり抜本的な解決はされておりません。 病院側にはこのような要望があったことを伝えたいと思います。	27.9.8 広報広聴 委員会
82	6月1日 宿野部公民館	要望	融雪溝と道路の拡張について、県の事業に対しては 議員のサポートを強力にお願いしたい。	県や国に対して、地域の議員としては話せる機会を利用して一生懸命頑張って発言していきたいと思っております。	27.8.10 産業建設 常任委員会
83	6月1日 宿野部公民館	意見	融雪溝、水道、下水道の工事のあとマンホールが下がっても調整等もなく本復旧があまりにもお粗末すぎる。この辺の道路は一向に改善しない。	具体的な場所がわかれば道路管理者に要望することになりますが、一般的に路面との段差については、発注者が道路管理者と協議し施工するので、道路管理者を通じて修繕することになるとのことであります。	27.8.26 産業建設 常任委員会
84	6月1日 宿野部公民館	要望	市役所内部に企業誘致課とか雇用対策課など専門 の独立した課を設けて頑張ってほしい。何とか議員 の皆さんから要望していただきたい。	今年度から市の組織は、地方創生や定住自立圏を担当する総合戦略課、産業政策の立案や雇用も含めて担当する産業創造課を設置し取り組んでいますので、 今後期待して見守っていただきたいと思っております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
85	6月1日 宿野部公民館	質問	桧川地区で融雪溝の工事をしていて、貝田橋というと ころが先月から車両だけが通行止めになっている。 生活道路なので橋の工事が先に済まないと融雪溝 の工事も遅れると思う。また、貝田川から脇野沢寄り の国道の融雪溝は終わっているので、それにつなぐ 市道の融雪溝についての状況を聞きたい。	県の融雪側溝工事は平成24年度から平成29年度まで計画されており、市道についても県工事と進捗を合わせて工事を進め、平成30年度の供用開始までに完成させる予定とのことです。市道の工事着工については、貝田橋を平成28年度と優先させており、融雪溝の供用開始は県と合わせる予定とのことでありました。	27.8.26 産業建設 常任委員会
86	6月1日 宿野部公民館	質問	国道以外の道路で融雪溝の計画はあるのか。	市道の一部に融雪溝がある場所はありますが、ほとんどが国道や県道で、市が 市道に融雪溝を入れるということになるとかなり厳しいと思います。	27.8.10 産業建設 常任委員会

	開催日時 開催場所	報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等		市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
87	6月1日 宿野部公民館	質問	伝川橋の手削の海奇りは巾垣でも融雪溝の計画か	国道338号の桧川地区で道路整備計画が進められ、県において国道に融雪溝を整備する計画であり、これに合わせ海側の市道桧川1号及び2号線等も計画に盛り込み実施することにしているとのことであります。	27.8.26 産業建設 常任委員会
88	6月1日 宿野部公民館	要望	で使用できないようになっているので、できるだけ手へ そういう提所をきたとしてはしい 関連して 原祭に	新聞等でもかなり書かれていますが、確かにバスの台数は絶対的に足りません。 これについては、これからの検討課題になると思っております。また、避難はバス が足りないのであれば、自衛隊の船を利用する方法等も考える必要があるものと 思っております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
89	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	質問	田にのか非常に疑问でめる。 以前は東前に町内全に説明 ていた はずだが全回	予算編成にあたり財政状況が厳しいため、全ての補助金について見直しをしたと聞いております。 補助金という性質上、継続して補助すべき事業もあれば目的を達成したことにより 補助を廃止される事業があり、その中で、資源ごみ回収奨励金については今まで どおりの金額で継続していくことになったと聞いております。	27.9.10 民生福祉 常任委員会
90	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	意見	産税の減額等をやっていけば、空き地も活用され業	昨年度は一時堆積場として、民有地57カ所を市民の方々のご理解をいただき、無償でお借りしたとのことであります。堆積場については用地の取得や使用料等の取扱も含め、今後の検討課題とさせていただきたいとのことでありました。	27.9.11 産業建設 常任委員会
91	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	意見	下水道事業特別会計が15億以上になっているが今 の進捗率はどれくらいか。何十年もかかって、そのう ち処理場のほうが古くなって修理にかかるのでは。	現在は田名部町が終わり、柳町や海老川の近辺にかかっていると思われます。 本管が通ってもそれに接続する率があまりにも低く、100世帯のうち30世帯くらいし かつないでいません。100世帯つないでも30世帯つないでも経費は同じで収入もな いことから、赤字になった場合は一般会計から補てんしています。 議会でも、助成金なり低利でお金を借りられるなどPRはもっとしなければならない と思っております。	27.8.10 産業建設 常任委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
92	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	意見	うちの町内会では町内会に入っていないと広報むつを配布できないことになっている。どこでそう決めているのかはわからないが、広報むつは税金でつくっているので町内会に入っていなくても読む権利はあるはず。	市としては町内会への加入、未加入に関わらず全員に見ていただきたいとのことです。配布は行政連絡員にお願いしていますが、町内会の会長と行政連絡員を 兼務している町内会もあり、町内会で配布しているところもあります。 市役所や各庁舎、マエダなどにも置いてあります。	27.8.26 総務教育 常任委員会
93	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	意見	り物かと思う。ただ、出てくるまで時間がかかったのと味のレベル、今は試行錯誤してやっている状態だろうが、あのレベルじゃこれからクルーズ船が停泊し水源	今(施設に)入っている方々は下北の食材にこだわってつくるということで入ったと 聞いており、味についてもこれからいろんな方から意見が出ればそれに対応して	27.8.10 産業建設 常任委員会
94	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	意見	むつ市議会だよりは広報むつに折り込まれているが独自につくるべき。広報むつから抜き出せないので、広報むつは広報むつ、議会だよりは議会だよりで別個に1ページからつくって配布すべき。	私たちも将来的に独立した形で出したいと考えていますが、予算等の問題もあり 現段階では独立した形で出せずにこのような形となっております。 広報の担当には、真ん中から抜き出せるような形のページにしてほしいと要望は していますが、その時の広報の情報の量によりなかなか難しいと聞いております。	27.9.8 広報広聴 委員会
95	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	意見	意見交換会は2回目だが参加人数が少ない。詳細は次回の広報むつでと予告したが、せめてこの時点で場所や人数を確定して載せないと。我が家には広報が今日届いたが明日配布されるところは知らないわけです。大勢の人の意見を聞きたいとか人を集めたいとなれば、せめて1ヶ月前に詳細を知らせるべき。	昨年は1枚の折込チラシでお知らせしましたが、今回は4月24日発行の広報むつの議会だよりの中に、小さなスペースでありましたが開催日のみを掲載し、翌5月25日発行号には1ページの記事として出させていただきました。 昨年は月に2回の発行のため早めにチラシを入れることができましたが、今年は月に1回となったため直前の周知となり広報の効果が得られませんでした。今後は早めの広報を心がけるなど、広報のあり方も含め、参加者を増やす方法を検討してまいります。	27.9.8 広報広聴 委員会
96	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	意見	でも若い人を何とかして集める方法が必要だと思う。	今回はまだ2回目の開催ということもあり、どうやったら人が集まってくれるのか模索している状態のため町内会等に依頼する形はとりませんでした。今回の結果を受け、若い方にも参加していただけるような広報のあり方や、日程や時間帯にしても「夜6時半だと夕食の時間だから」とか「日中でも結構です」という意見を参考に、参加者を増やす方法を検討してまいります。	27.9.8 広報広聴 委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
97	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	要望	道路を広げたが、いまだに(右折禁止が)解除されて	ご指摘の道路は県道のため、拡幅、用地買収の経緯については承知しておりません。 交通規制については警察、公安委員会の所管であり、右折禁止の解除について は、議会や行政で簡単に解決できる問題ではないと考えております。 この件につきましては交通状況や安全性を考えながら現状を確認のうえ検討して いきたいと思います。	27.9.10 民生福祉 常任委員会
98	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	意見	海老川町の大瀬橋と下北橋の間に、車が渋滞するので田名部中学校の前から元のむつ自動車学校の前の道路を広げ、橋をもう1本架ける予定だと聞いていたがそれはどうなったのか。朝夕の渋滞は解消されておらず、避難のことを考えるとなおさらあの橋は重要だと思う。	この件は議会でも県のほうに要望活動はしています。金曲地区からくる道路で目に見えて進んでいないのも現実ですが、毎年要望はしているのでご理解願います。	27.8.10 産業建設 常任委員会
99	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	質問	最近もマエダ中央店の裏側にパチンコ店ができたが、こんなに増えるのはどうかと思う。需要とのバランスで建つのかもしれないが、何かむつ市民のお金が吸い上げられているのではと心配している。このことについて議会とか市長さんは、何か問題とするような話をしたことがあるのか聞きたい。	今新しくできたパチンコ店については、都市計画の外の俗に言う白地というところで、あれをつくる際に止める方法がなかったようです。 今むつ市のまちの形としてコンパクトシティ化というのを目指しており、都市計画の中で郊外に広がっていかないようなまちづくりをしようと力を入れ始めています。前回の議会で市長も話をしており、今後都市計画の外の白地の大きな開発についてはある程度規制がかけられていくのではと思っています。また、ある議員からも反対側に介護施設があり、よくないとの質疑が出て議論した経緯はあります。	27.8.10 産業建設 常任委員会
100	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	質問	むつ市の海抜の場所一覧表というのがあり、私たちの住んでいる地区の避難場所である田名部高校の高さは2メートルか3メートルです。もしも津波が来て川があふれたらどうすればいいのか。	高さによってそのような問題がありますので、低い場所によっては1次避難場所と、津波が発生したら次にどこに移りますよというところまで計画がされております。	27.8.26 総務教育 常任委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
101	5月28日 海老川コミュニ ティセンター		防災マップというのがあるのは理解しているが、この辺は田名部高校かむつ総合病院しか高いところはない。 前に訓練をしたときは田名部高校が避難場所で低いところから低いところへ逃げて、歩いて10分か15分くらいだった。田名部高校へ行く前にむつ総合病院へ向かったほうがいい人もいると思う。あのマップのとおり逃げていけば死んでしまう。ただマップをつくりましたというだけじゃ大変なことになる。	むつ湾の津波がどれくらいになるかという問題もあります。2、3年前に津波を想定した避難訓練をしましたが、この地区の第1次避難場所は田名部高等学校で、その後、津波とかで危険性があれば、そこから離れた場所の避難場所が設定されております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
102	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	要望	10月に市議会議員の選挙があるが、その時に公開討論会みたいなのがあればいいと思う。同じ質問に対して議員さんの答えが皆それぞれ違うと思うのでとても興味深い。立候補者それぞれが強制ではなくていいので、会場を設けてそれぞれの意見を聞く機会があれば清き1票が大事に使われると思う。	公職選挙法の関係で議会では企画できないので、市民や有志の方、またはどこかの団体が主催して企画していただければ、各自の判断で参加は可能であると 考えております。	27.9.8 広報広聴 委員会
103	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	意見	今回の(議会報告会の)やり方は疑問に感じる。どうして同じ日にやるのか。今日は都合が悪いけど明日ならいいという人は、明日の場所に行くという人もあると思うが。	報告会の開催については、25人の議員を4班に分け、2日で16会場、説明する内容も同じにして、年に2回やれば2年でいろんな地域の話を聞けるという先進地の例もありこのような形での開催といたしました。 開催日の意見については今後、多くの皆様に参加いただくための議論の参考にさせていただきます。	27.9.8 広報広聴 委員会
104	5月28日 海老川コミュニ ティセンター	意見	今の若い市長さんになってからいろいろな事業をやっているが、キッズパークとかジオパークとかもそうだが実際にどのような経緯で事業を持ってきたのかという話が全然見えてこない。広報むつは細かく見るようにしているが政治に興味がない人にしてみれば何をやっているんだというくらいにしか思っていない。議会だよりにもいろいろな意見が出ていたが、議会としてはこういう感じで市の事業や予算をOKしたんだというのを若い人にもわかりやすい言葉で伝えてほしい。	議会だよりについては限られたスペースの中であり、このような場で皆様のご意見をお聞きしながら、政治に関心を示していただけるよう、そして我々の議会活動にご理解をいただけるよう、今後の紙面づくりの参考とさせていただきます。	27.9.8 広報広聴 委員会
105	6月1日 脇野沢地域 交流センター		まだ固定資産税の納税通知は来ていないが、今年度の再評価でどの程度固定資産税が伸びているのか。	今年度の予算では22億3,797万3,000円で、率にして6パーセント増の固定資産税となっております。 評価替えにより家屋の評価額は減額となりましたが、償却資産については、企業の設備投資等により大きく伸びており、これが固定資産税増の要因となっております。	27.8.26 総務教育 常任委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
106	6月1日 脇野沢地域 交流センター	意見	空き家に対する固定資産税がどのように変わっていくのか。5月に空き家に対する国の法律ができ、これからの6月議会で議論になるかと思いますが、解体するにしてもお金がかかるわけで、今は廃棄物の処理の問題もあり壊すのも大変で自然に朽ちるまで待つというのが所有者の実態だと思う。空き家といえども固定資産税はかかり、しかも旧むつ市内の都市計画区域は都市計画税も加算されるため、その動向は今後の課題になってくると思う。	この問題についてはたびたび議員からも一般質問が出て、固定資産税の課税に 矛盾があるのではないかと議論しております。実際に解体にお金がかかるわけで、ひとり暮らしの老人が土地も建物もあなたにあげるから何とかしてくださいという人もかなりいるようです。今後は我々も国の動向を見ながら、例えば課税の方式とか処理の仕方、行政代執行というのは簡単にできませんので、的確に不平等がないような形で進めていきたいと思っております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
107	6月1日 脇野沢地域 交流センター	意見	空き家で少し良いものを改築して公営住宅みたいに 1戸建てとして活用すれば経費のかからない再生利 用になっていくのでは。 そういう方法も1つの提案として市全体の中で考えて いく必要があるのではないか。	市では、平成27年5月に全面施行されました「空き家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、専門的知識を有する方々など、官民一体となった協議会を設置し、空き家の有効活用等も盛り込んだ空家等対策計画の策定に着手する予定としているとのことから、議会としても、より有効的な計画となるよう市と議論していきたいと思っております。	27.9.10 総務教育 常任委員会
108	6月1日 脇野沢地域 交流センター	意見	教育行政について、よそでは教育長が途中で辞任し 新しい教育行政法に則った教育行政を進めている形 が見られるが、むつ市の現在の教育長の任期はいつ までか。任期まで新しい制度には入れないのか。 新しい教育長は議会の承認を得るものの、市長の意 向のかかった教育長が生まれることになることから、 議会側での教育長の選任についてはより慎重な配慮 が必要になるのではないか。	今の教育長の任期は平成30年4月までで、任期まで待って切り替えていくことになります。議会としては、従前どおり慎重な対応をしていきたいと思っております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
109	6月1日 脇野沢地域 交流センター	意見	脇野沢は小学校と中学校が一緒になって新しく建てるわけだが、この前の運動会に、地元選出の議員は来たが教育委員会からは残念ながら誰も来なかった。市のほうは庁舎長に任せているようだが非常に残念な状況でした。	地域の違い等もあるでしょうが、小・中学校の運動会に教育委員が参加しているというのは初めて知りました。 日程調整もありますが、市長はできる限り各行事に出席するようにしているようです。	27.8.26 総務教育 常任委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
110	6月1日 脇野沢地域 交流センター		学校の工事がいつから始まるかはわからないが、公共施設の再編という立場から考えると野球場は小・中学校のグラウンドにしたほうがいいと思う。合併した現状を見ると施設の利用割合は非常に低いと思うが、思いきって野球場の用途を廃止して小・中学校の管理に任せても何ら差し支えないのでは。また、閉校した滝山のグラウンドも草がボウボウと生えたままです。あそこは県下でも有数の水はけのよいグラウンドということで整備されていた。地域の人に委託して草刈りを頼めば、グラウンドを使いたいという人に、例えば大学でも高校でも、キャンプ等したいという場合には使えるようなグラウンドになると思う。	むつ市脇野沢総合運動公園については、利用状況を見極めながら議会としても 対応していきたいと思っております。 閉校した滝山小学校のグラウンドについては、現在利用されておらず常時整備す る予定はありませんが、使用したい旨の要望があれば使用してもかまわないとの ことでありました。	27.9.10 総務教育 常任委員会
111	6月1日 脇野沢地域 交流センター		教員住宅の管理について、ドアが壊れたり物が破損したり、空き家になっているところが問題になっている。再三連絡をしたが大工を頼んだかはわからない。月に1回でも見に来てほしい。草が生え放題であまりにもみっともないので町内で草を刈ったが、市に話せ	手続き的には庁舎に話をし、教育委員会で受けられるものと、そうでないものは管財課でということはある程度決まっていると思っております。現状、環境的なことは庁舎に話をしてもらって、予算がかかるものは予算計上してもらい、しっかりした形にするのであれば、きちんと要望を考えてもらうという形になると思っております。 建物については、市営住宅も入居率が悪くなってお金がなく解体できないでいます。市のほうでも補助金をもらって解体をしたいと思っているようですが、全国的な問題でもあり、補助があれば少しずつ手をかけていくと思っております。また、地区でも方法を考えて、例えば再利用するとかの方向付けになれば、それはそれで1つの管理できるものに変わっていくのではないかと思っております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
112	6月1日 脇野沢地域 交流センター	質問	脇野沢温泉はこのままなんでしょうか。	地域の事情がわからない部分もありますが、利用率がどうなのかというのが1つの尺度になってしまうところがあります。費用対効果ではありませんがボーリングをするとなると多くのお金がかかり、建物や管理の方法等も含めかなりの投資が必要になると思います。亡くなった市長も現市長も同じように悩んでいると思いますが、利用率がどのようにあげられるかが1つの転換になるのではと思われます。	27.8.10 産業建設 常任委員会

	開催日時 開催場所		報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等	市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
113	6月1日 脇野沢地域 交流センター	意見	議会だよりの一般質問にもあったが、脇野沢の水産加工センターの関係で建物はわかるが、県管理漁港の施設の土地について、今後漁港そのものを改善するという時に土地を売ってしまうということはおそらく不可能じゃないかと思う。あの漁港のセンターや建物、荷さばき所も借地になっているわけで、料金が無料になるかならないかは別として、土地まで処分するということはあり得ないと思う。	用地は県が国の補助事業で整備した漁港用地としての行政財産であり、地方自治法の規定により現況のままでは原則売却することはできません。県では県単独事業で整備した近隣の蛸田地区と寄浪地区にある漁港用地とこの用地を交換し、県単独の漁港用地に変更することにより、売却は可能となる見解を示しているようです。ただし、処分にあたっては補助金適正化法に基づく国の承認が必要となるとのことで、今後の動向を注視していきたいと考えております。	27.8.26 産業建設 常任委員会
114	6月1日 脇野沢地域 交流センター	意見	本当に市に費用がないのなら、地域の人たちともっと相談をして、例えばただで行くのではなくて500円や1,000円を負担するということも有り得ると思う。そういう工夫がなくてただ儀式のために川内の体育館に集めるというのは敬老会ではなく敬老式だ。	敬老会のあり方については、見直しをする際にかなり調査をしたと思います。社会福祉協議会とのいろいろな関わりや経費等の問題、県内の他市の状況等を検討した結果、今回の形を取ったと思いますが現実はかなり不評です。経費の面は別問題として、敬老会は地域のコミュニケーションの場だという比重を高くはかり、そこを尊重しなければならないと思います。これからも多くの議員からいろいろな意見が出ると思いますが、市民の皆様からもいろいろな声を出してもらい、よりよい敬老会になるように行政側に届けていきたいと思います。	27.9.10 民生福祉 常任委員会
115	6月1日 脇野沢地域 交流センター	意見	敬老会で、あのガバガバしたムチュランのタオルをみんなに配布して、あれはかなり高額かと思うが、むしろ100円か200円くらいの手拭いにむつの市民歌なり脇野沢音頭なり、あるいは翌年は川内音頭なり薬研小唄、手拭いでほっかぶりするような物のほうが記念品としては適切かと思う。あんな高価な物を1枚ずつ毎年配布するのは邪道だと思う。	確かに食べ物や飲み物、余興なども不評で、次回から参加しないという声も聞こえております。 我々議員も、この件に関しては今の行政のやり方には問題があると思っている人が多いので、参加人数が多くなるような方法、極端にいえば地域ごと、町内ごとに分けて開催するとか、記念品についてもよりよくなるように、いろいろな形で議論していきたいと思います。	27.9.10 民生福祉 常任委員会